



PRIDE
BRAND
未来へ!!
FUTURE



世界に希望を生み出そう

2
2024.月信 VOI.08

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



PRIDE
BRAND
FUTURE
**プライド
ブランド
未来へ!!**



表紙のお話



表紙の写真は徳川園 黒門です。

徳川園は徳川御三家筆頭、尾張藩二代藩主光友が1695年に隠居所である大曾根屋敷に移り住んだことを起源としています。現在の徳川園も歴史ある景観が楽しめる場所となっています。

文・写真提供 東名古屋分区ガバナー補佐 加藤厚

Contents

- 1 表紙のお話・目次
- 2 ガバナーズメッセージ
- 3 2月 平和構築と紛争予防月間によせて
- 4 活動報告:地区防災対策委員会
- 5 活動報告:地区青少年交換委員会
- 6 特集:東名古屋分区(12RC)紹介
- 11 会員増強報告



クラブの一体感

当該年度も7か月が過ぎ、各クラブの皆様におかれましては、今年度と次年度の入り混じった雰囲気となっているのではないかでしょうか。クラブ会長の方々は、当該年度の取り組みを進めながらも次年度への引継ぎをするという入り混じった気持ちで、クラブ会長エレクトの方々は次年度の取り組み内容を決めるという段階かと思われます。

一方、地区ではガバナーエレクトは「国際協議会」を終え、3大研修に向けて準備している状況です。日本人の気質でしょうか、年が変わると気持ちや環境までも変わらるような気持ちになります。ロータリー年度は、うまくできているとつくづく感じるものです。また、各分区ではIMが行われ、クラブにおいては周年行事も多く行われます。そして5月にはRFFを行い、国際大会も執り行われます。ガバナーエレクトも3大研修を行なながら7月に向けて準備を進めています。まさしく、今年度と次年度の融合しあう時期となりました。

こういう時だからこそ「クラブの一体感」を見つめ直す必要があるのではないかでしょうか。

公式訪問でお願いした事をもう一度繰り返します。

- ① ロータリーの主体はクラブであり、クラブは会員及び将来の会員のための存在である。
- ② ロータリーは情報の宝庫であるが、受身的な気持ちでは情報を得ることはできない。
- ③ クラブ内での居心地の良さを感じる為には、会員自身次第と言える。
- ④ DEIはロータリーをより良き成長させる為に必要な考え方であるが、それぞれのクラブの文化に合ったDEIを考え、取り組んでいこう。
- ⑤ ロータリーが行う奉仕プロジェクトは、クラブを活性化させる最適なツールと捉えよう。

以上が要約した5項目です。クラブの一体感を生む為にはクラブ会長任せでは生まれません。会員個々が自身でロータリーの魅力を見つけ、居心地の良さを創造し、クラブの文化を創り出すことが重要ではないでしょうか。

その「クラブの一体感」を生む方法の一つが「例会」です。世界の潮流からすると例会より奉仕という流れもありますが、やはり日本のロータリーは例会です。例会の出席率が低くなるとクラブ存続の黄信号が灯ると考えましょう。「親睦と学びの場に相応しい例会プログラム」が不可欠です。会員同士の信頼、敬愛の念、仲間意識などを深め合う機会でなければなりません。

また「ロータリーの例会は、ホッとする場、憩いの場、気持ちが落ち着く場、明るく楽しい場」であることも重要です。会員同士の交流こそが「ロータリークラブの本来の姿」ではないでしょうか。すなわち例会プログラムだけでなく、会員同士の交流からも高潔な人格に触れたり、知恵や支援を得たりする中で、ロータリーの志を共にする仲間意識を深め合い、互いに成長してゆくクラブだからこそ一体感が生まれるものと考えます。

最後に、この2月、3月は8分区それぞれでインターナショナルミーティング(IM)が開催されます。8人のガバナー補佐達が知恵を絞り、趣向を凝らして皆さんをお迎えします。いい機会です、近隣クラブや隣町のクラブ等、普段なかなか関わらないロータリアン同士、多いに語り、楽しむために多くの会員が集い、意味のあるIMとなることを願います。



2023-24年度 ガバナー 酒井 法丈

2月



平和構築と紛争予防月間によせて



奨学生と平和構築

当委員会では、2様の奨学生の選考と援助を行っています。その一つ、平和フェローについて、2023年8月4日に催されました財団セミナーにおいて、RI理事エレクトでロータリー平和センター・ホストコーディネーターでいらっしゃいます水野功様からお話を伺う機会を得ました。水野様には、「ロータリー平和センターと取り組み」と題して、国際基督教大学に設置された平和センターにおける活動の詳細を紹介いただきました。実に様々な国から留学生が熱心に学んでいること、ロータリアンとの交流、そこで得られる実感等、「平和推進者の世界的ネットワークを築く」ということの実態を知ることができました。

当地区からは、もう一つの奨学生制度、グローバル奨学生として、2023年10月より小林美智さんという方を、イギリスエセックス大学に「平和構築と紛争予防」という重点分野の下、送り出しております。渡欧して間もないものの、古式ゆかしいコレッヂスターの街でロータリアンと親しく交流する中、リビアの女性と仲良くなるなどして、意欲的に勉強を始めた様子が報告されております。

前の水野功様も、小林さんのような方たちが、今後更に経験を重ね、平和フェローとしても研鑽を積み、平和構築のためのリーダーとなっていっていただきたいとおっしゃっていました。当委員会は、これからも若い方々に平和構築のための機会を提供していきたいと考えております。

地区グローバル奨学生・平和フェロー委員長 **近藤 朗**
(名古屋名北RC)



水野功RI理事エレクト／ロータリー平和センターホストエリアコーディネーターによる講話

活動報告

地区防災対策委員会



私たち防災対策委員会は、やがて来るであろう南海トラフ大地震を想定した防災・減災について「まずは自身の命を守る」をテーマに、ロータリアンの方々に防災意識を高めて頂く活動を行う為、結成された委員会です。本年度はこれまでの卓話者派遣活動とは異なり、分区ごとそれぞれの地域特性に応じた防災・減災の在り方を学ぶため、各地域行政担当、大手ライフライン企業担当者などの講話を委員会メンバーが聞くことにより、まずは委員会メンバーのプロフェッショナル化を図る一年としています。したがって、本年度は特に卓話者派遣は行わず、学習の一年間と位置付け活動を行っています。今後ともご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

地区防災対策委員長 **南村 朋幸**
(江南RC)



地区防災対策委員会会議風景



地区青少年交換委員会



日本の親善大使を世界に

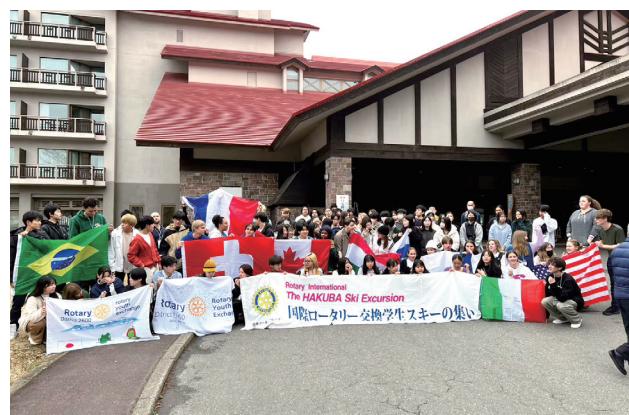
平素は青少年交換事業にご理解ご協力ありがとうございます。世界各国で再開された青少年交換事業が3年をかけ本来の体制に戻りました。各国から愛知に来たインバウンドはホストファミリーとホストクラブに支えられ学校生活を基軸とし日本文化を学んでいます。候補生は、日本の親善大使としての使命を果たすため、まず自分と自分の国のことを探ること、そのため日本歴史、アイデンティティ、英語と派遣先国の言葉を勉強し、毎月オリエンテーションを繰り返しています。今年の夏にそれぞれ決められた国へと羽ばたいて行く、その準備を日々進めています。昨年各国から帰国した帰国生はインバウンドとの交流や自分たちの経験を活かし候補生の指導に当たってくれています。それらをROTEX協力のもと、毎年進めています。ROTEXは候補生、アウトバウンド、帰国生の3年間を全うし、終了証を受けた方の呼称となります。また、本年度も新たな派遣先国を増やし、さらに充実した異文化交流や研修を実施できると考えています。これらの事業が行えるのも、ホストクラブ、スポンサークラブ、そしてホストファミリーや学校の協力があり為せています。5月18日には、カルチャーフェアと事前説明会を行います。交換事業の魅力や内容、各国の素晴らしいことを伝える会です。中学3年生から高校2年生までが対象の事業となっていますので是非お誘いあわせの上ご参加ください。この事業に携わっている全ての人たちが日本の親善大使であります。候補生たちが世界に出て日本や自分自身のファンを作ってくるように、インバウンドと接する我々もインバウンドに日本を好きになってもらい自國に帰った時に日本の良さを伝えてらもえる親善大使に育ってもらえるように日々邁進しておりますので引き続きご支援ご鞭撻どうぞよろしくお願ひ致します。

また隨時ホストファミリーも募集しておりますので併せてお願ひ致します。

地区青少年交換委員長 加藤 謙一
(名古屋宮の杜RC)



2023年に2760地区に来たインバウンドと現在の候補生と帰国生
2023.8月オリエンテーション撮影



毎年3月開催の白馬研修。他地区からもインバウンド、帰国生、候補生、ROTEXが集まる事業



東名古屋分区紹介



東名古屋分区紹介



東名古屋分区ガバナー補佐
加藤 厚
(名古屋昭和RC)

東名古屋分区は12ロータリークラブ、メンバー数約600名の分区です。

名古屋市の中心地区から北部、東部及び市外の一部にかけたエリアが主になります。このエリアは名古屋市が最初に設置した鶴舞公園に代表されるように、自然や数多くの公園が存在します。

また大学や文化施設も多く、名古屋を代表する文教地区となっております。

中心地区には栄、北部地区には名古屋城もあり、経済・文化・自然と地区ごとにも特徴が見いだされます。

各クラブも奉仕活動や留学生の支援など、それぞれの地区的特徴を取り込んだロータリー活動を積極的に行っております。



鶴舞公園(噴水塔)



鶴舞公園(奏楽堂)



名古屋城



中部電力 MIRAI TOWER (旧・名古屋テレビ塔)



東山動植物園

名古屋北ロータリークラブ

会長 高柳 充広

幹事 足立 満

名古屋北ロータリークラブは今年度創立65周年を迎えます。例会は毎週金曜日、名古屋東急ホテルで開催しています。今年度クラブテーマは「ロータリアンズ・オブリージュ～全員参加で奉仕とクラブライフを楽しもう!～」です。ロータリアンとしての社会的責務を前向きに楽しみながら実践していく事、会員一人一人が個性やスキルを活かして、奉仕とクラブライフに全員参加する組織を目指しています。奉仕活動では、毎年9月の児童養護施設の子ども達との自然体験活動、米山奨学生や青少年交換学生の受入れも行っています。また当年度は新規の地域支援事業も実施しました。親睦活動では、友の会の活動が精力的に行われており、会員相互の繋がりが大変強いクラブです。



ボッチャ体験



家族忘年懇親会 マグロ解体ショー

名古屋東ロータリークラブ

会長 佐治 勝

幹事 各務 有一

名古屋東ロータリークラブは本年で創立65周年を迎ました。

今年度は東山植物園並びに地区内12クラブ(愛知REC・北・守山・中・和合・千種・栄・名南・昭和・葵・中部名古屋みらい・アイリス)、市内8RC社会奉仕委員長会議との連携、桜花学園高校と名経大市邨の2インタークトクラブ、熱田と桜花学園大学・名古屋短期大学の2ロータークトクラブの協力を得て、植物学者伊藤圭介生誕220周年記念事業協賛事業を8月から12月まで展開いたしました。

また、クラブ内の親睦活動もゴルフ、団碁、麻雀、カラオケの各同好会が活発に活動しております。さらに、委員会の統廃合や女性会員の勧誘(現在女性会員2名)等、組織の活性化も積極的に行っております。



伊藤圭介生誕220年記念事業
協賛事業
鶴舞公園植栽事業



「伊藤圭介生誕220年記念事業」協賛事業
フラリエ記念講演会

名古屋守山ロータリークラブ

会長 田中 友次

幹事 大海 好広

「ロータリーを知ろう」。名古屋守山ロータリークラブの本年度のテーマです。これは、創立60周年の節目の年を迎えるにあたり、「伝統」と「格式」を重んじ、そして、先を見据えロータリーの発展につなげたいという会長の思いの表れです。会長のリーダーシップのもと、諸先輩方の功績を振り返り、また他クラブの活動を参考にしながら、会員が自ら考え行動できる充実したロータリー活動の実現を目指しております。

11月、当クラブが誇るRCCに対し27年間継続して助成金の贈呈を行いました。RCCの代表者様より「守山区が助かっております」という温かい言葉を頂き、会員の心が潤ったこと思います。贈呈式には、他クラブのRCCもお招きし新しい交流の場ができ、RCCの益々の発展を期待することができました。また、12月には、地区補助金事業として、「わやくちゃサミット2023」を小幡緑地公園で行いました。当クラブ独自のスタンプラリーを開催し、晴天の中、地域の人々や多くの子供たちに楽しんで頂けました。

下期には、グローバル補助金事業として、フィリピンに腹腔鏡手術器具の寄贈、そして60周年記念事業(守山区の子供たちを招待する御園座特別公演・守山スマートインターへの看板設置)などを行い、守山区地域密着クラブとして益々の発展を遂げて参りたいと考えております。



地区補助金事業「わやくちゃサミット」
スタンプラリー



守山RCC助成金贈呈式

名古屋和合ロータリークラブ

会長 桑山 卓也

幹事 内間 三好

クラブの創立は1972年3月15日、52年目、40代から90代と幅広い年齢層です。7月からは新しい仲間が7名増え、入会の際は名古屋和合クラブ独自のウェルカムソングで歓迎しております。

国際奉仕活動としまして9月にはグローバル補助金を使い、4月に姉妹クラブ提携をしたフィリピン/ケソン3780地区San Francisco Del Moteクラブを表敬訪問、視力矯正PJを行いました。社会奉仕活動は毎年の愛知署・天白署へ交通用具寄贈、優良警察官の表彰に加え、伊藤圭介生誕220年記念事業に協賛・イベント事業へ参加。青少年奉仕活動として名古屋YWCAへ支援・協力。名古屋名城RACを提唱しております。米山奨学生のレーヒューテイエン君はとてもまじめな学生さんでクラブ行事に参加してもらっています。

今年度から大切な思い出や記録を残すためにムービー隊(委員会)を設置しました。



新入会員さん入会式 2023.7.5



検査機器贈呈 (ケソン市保健局)



メガネ贈呈

名古屋名東ロータリークラブ

会長 野々部 英夫

幹事 萩野 恒久

名古屋名東RCは創立46周年を迎えました。

今年度はクラブ方針を『充実した例会、意義ある奉仕』とし、会員一人一人がクラブで費やす貴重な時間が、より充実感あるものに、そして奉仕活動がさらなる喜びとなるよう、工夫して活動しております。

主には「①奉仕 ②卓話 ③親睦」を3本柱とし、

①新規奉仕活動×2事業 「児童養護施設への地区補助金事業」と「めいとう福祉まつりへの協賛」

②外部著名人講師による卓話

×6回と、会員卓話1回。

③「様々な世界の料理店での夜間例会×4回」、「春の家族会 in 日間賀島」、「年末家族会・新年夜間例会・創立夜間例会」を計画・実施しています。

当クラブ会員一同、力を結集し、今後の活動にも邁進してまいります。



児童養護施設の子どもたちへのマジックショー &
マジック教室



役員理事

名古屋名北ロータリークラブ

会長 宇都木 寧

幹事 西村 努

制服はお好き?

当名古屋名北ロータリークラブは奉仕活動として創立以来、北署優良警察官表彰・北消防署優良職員表彰を行っています。社会の安全と安心を守るべく職務に専念しなくてはならない方々のご苦労に対して、すこしでも感謝の気持ちを表したいという趣旨で行っております。

さて、職場見学会について紹介します。当クラブには特色があります。多くの会員が守山自衛隊協力会の会員として、我が国の防衛を担う陸上自衛隊に民間から協力すべく自衛隊の広報の一翼を担おうとする活動を行っております。

今回の職場見学会は11月8日、陸上自衛隊守山駐屯地でおこないました。参加者は当クラブ会員のほか、名古屋錦ロータリークラブ会長・幹事有志の方を合わせ総勢20名で伺いました。当日の予定は、午前11時から駐屯地広報幹部の方より防衛情勢についてのブリーフィングを受けました。12時15分から自衛隊員と同じ昼食(喫食)をいただきました。メニューはガパオライス・野菜サラダ・デザートと、カロリーはかなり高めでしたが、味はなかなかおいしいものでした。旧軍の将校であった父より聞いていた味噌汁・麦飯のみの糧食とは大違い、夕食には「生姜焼き」「カレー」もありました。(専門業者が調理)

さて、肝心の職場見学の核心についてお話ししてはなりません。駐屯地司令官・兵庫剛陸将補(昔の階級でいえば少将)による講話がありました。題名は「日米における士官教育、エリート養成」です。兵庫司令官はアメリカ陸軍士官学校(ウェストポイント)で日本人としてはじめての教官に就任し、実際教鞭をとられアメリカ陸軍エリートの養成をなしたほか、NHKBSで紹介された、米陸軍ナショナルトレーニングセンター(NTC)における実戦さながらの訓練において陸上自衛隊第7師団第72戦車連隊を基幹とする部隊を率いる。見事米陸軍機甲部隊を撃破殲滅した武勲をもたれる方です。

講話に戻りましょう。エリート養成の目的のため、ウエストポイントの教育は「正解はなんですか?」ではなく「私の答えはこうです」といえる人間を育てること。リーダーの素養は①問題の核心を見いだす「思考力」、②自分の意思と責任に基づいて答えを導き出す「問題解決能力」、③目標達成のため方法論を共有する「コミュニケーション力」、④危険・疲労・時間や資源の不足といった厳しい環境下でも冷静にリスクをとって任務を遂行する「実行力」であり、その能力を身につけることが教育であるのです。絶びにウエストポイントの上位学生5パーセントに日本人は絶対にかなわないそうです。リーダーとしてのエリート教育の一端を伺い知ることができました。20人の少人数ではあまりに惜しい素晴らしい講義でした。最後に駐屯地内を見学し、売店で迷彩グッズを購入し、職場見学会は解散となりました。



体験喫食



駐屯地司令講話

名古屋千種ロータリークラブ

会長 長谷川 亨

幹事 松岡 多加倫

当クラブは昨年40周年記念事業を終え本年度は「人を考える、ロータリーを考える。」をテーマとし、これから千種ロータリーの運営方針を模索する一年と位置づけています。本年も例年どおり国内外ともに積極的な奉仕活動を行っており、この秋、カンボジアTUOL KRASAING(トゥール クロサン)小学校へトイレと給水設備を寄贈し、その設置作業のお手伝いに参加してまいりました。また、地元の養護施設である慈友学園の子どもたちと、ボーリング大会や小籠包づくりと一緒に楽しむことで、支援を行いました。昨年以来、新しい仲間も着実に増え、今後も一層活気あふれるロータリークラブを目指しています。



カンボジアでの国際奉仕事業
(小学校へのトイレと給水設備寄贈)



慈友学園への社会奉仕事業(スポーツイベントと肉まんづくり体験)



名古屋昭和ロータリークラブ

会長 須原 茂樹

幹事 落合 法正

名古屋昭和ロータリークラブは創立32年目で今年度テーマ「みんなのために、あしたのために、¡ Vamos !(さあ、行こう)」のもと、会員みずから参加し周りのみんなを巻き込んで明るく豊かなあしたをつくるために活動しています。クラブの特長は古くからの住宅地、文教地区である昭和区を中心に長年の地域に密着した活動にあります。例えば昭和区役所との懇談会(トーキン昭和)が毎年開催され、地域行政機関(警察、消防)、ボランティア団体との密接なコミュニケーションと協力支援体制をもとに地域住民の「より豊かな暮らし」に貢献し活動をしています。また文教地区の特長を生かし菊里高校音楽科への奨学生事業、桜花学園インタークト、ローターアクトクラブ支援を通じて地域の芸術、教育の振興にも注力しています。第2760地区を通じて域外の貢献活動をふくめて会員の意識の高揚をはかり、ロータリー会員としてのプライドを実感できるクラブ運営を心掛けています。



桜花学園IAC招待例会



音楽奨学生招待例会

名古屋錦ロータリークラブ

会長 北村 隆子

幹事 鈴木 右

今年度のクラブテーマは「Challenging Tomorrow～勇気から希望 そして 持続可能な未来へ～」です。自分の弱さを認め、助けを求めるとは勇気が必要ですが、そうすることで様々な人や知恵に出会い、希望につながり、行動に移せ、未来へ繋げていくことが出来る。恐れずにChallengeしよう!を合い言葉にクラブ活動を行っています。

当クラブでは名古屋市と岡崎市の小学校が環境・食育などをテーマに交流をする【子ども農業体験】を20年以上続けています。また、今年度は【ポリオ根絶活動】にも力を入れて取り組んでいます。クラブ会員の事業所で開催された夏祭り会場の一角に《END POLIO NOWブース》を設置し、来場者の方々にポリオ根絶の啓発と募金活動を呼びかけました。これからも未来を担う子ども達のための活動を続けていきます。



「子ども農業体験」において



「END POLIO NOWブース」の前にて

名古屋東山ロータリークラブ

会長 久野 洋一

幹事 荒川 正規

今年度は久野洋一が会長を務め、会員増強を行い!

『新しい仲間をたくさん作ろう~ 楽しいクラブにしよう』をテーマとして会員増強に重きを置き、その結果が現在は入会予定者を数名抱えております。

クラブ同好会では、GOLF同好会、自然を楽しむ会が活発に活動しており、定期的なゴルフと年1回の旅行を楽しんでおり、老若男女仲良く活動しております。

社会奉仕活動としての継続事業として市内4養護施設合同でのボーリング大会を開催し子供達の笑顔に接し、RCC愛知池友の会への支援では、桜まつり例会を開催し自然と接しております。



年末夜間例会



ゴルフ同好会

名古屋葵ロータリークラブ

会長 阿部 恵彦

幹事 藤田 義明

名古屋葵ロータリークラブは2025年5月に創立20周年をお迎えます。現在、会員数20名。午前8時からの朝例会が基本のクラブです。

今年度は「継続と革新、次世代へつなげよう」をテーマに活動しています。阿部会長を先頭に、チーム30計画(20周年+10名)を企画して会員増強を推進しています。

10月東区区民祭「なごやかまつり・ひがし」建中寺公園ブースに出展し、東区の子供たちとボッチャ体験・輪投げをして、地域に密着した奉仕活動をしました。また、ラグナマリーナ家族例会を開催し、三河湾で獲れた渡り蟹を賞味し会員・家族で楽しい時間を過ごしました。



区民祭



ラグナマリーナ

名古屋アイリスロータリークラブ

会長 青木 恭子

幹事 長谷川 芳子

名古屋アイリスロータリークラブは、活気と協力の輪が広がる団体です。女性会員比率が40%を超え、多様性が豊かなメンバーが交わります。特筆すべきは、柔軟性と効率性を重視し、事務局を持たないスタイルを採用しています。また、名古屋大学病院に入院する小児がん患者とそのご家族に対し持続的な支援を通じて、社会奉仕事業に真摯に取り組んでいます。未来に向けての展望として、まだまだ全国でも少ない子供ホスピスの設立支援も計画しています。名古屋アイリスロータリークラブは、温かな連帯と共に、地域社会の未来を応援して行きます。



病棟内でお笑い芸人と花見会



病棟内でプラネタリウム

2023-24年度 会員増強報告(2023年12月末)

クラブ名	7/1	11/30	12/31	12/1-12/31	12/1-12/31	12/31	12/1-12/31	12/1-12/31	12/31
	会員数 （退会含む）	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	会員数
南尾張分区	半田	57	57	51	0	0	6	0	0
	常滑	32	34	32	0	2	0	0	32
	東海	39	40	37	0	1	2	0	39
	東知多	20	20	19	0	0	1	0	20
	半田南	30	30	29	0	0	1	0	30
	大府	20	21	20	0	1	0	0	20
	6RC	198	202	188	0	4	10	0	198
西尾張分区	一宮	109	111	108	0	1	2	0	0
	津島	53	52	47	0	0	5	0	52
	尾西	19	19	18	0	0	1	0	19
	一宮北	35	36	28	0	2	6	0	34
	稻沢	54	56	50	0	1	5	0	55
	あま	65	68	62	0	2	3	0	65
	名古屋清須	33	35	33	0	0	2	0	35
	尾張中央	27	27	27	0	0	0	0	27
	一宮中央	37	37	35	0	0	2	0	37
	9RC	432	441	408	0	6	26	0	434
東尾張分区	瀬戸	50	54	52	0	0	2	0	0
	犬山	47	49	48	0	1	0	0	48
	江南	48	48	47	0	0	1	0	48
	小牧	26	26	23	0	0	3	0	26
	春日井	50	52	51	0	0	1	0	52
	尾張旭	20	21	18	0	0	3	0	21
	名古屋空港	51	51	44	0	3	5	1	49
	瀬戸北	52	53	46	1	2	6	0	52
	岩倉	8	8	7	0	0	1	0	8
	名古屋城北	28	29	24	0	0	5	0	29
	愛知長久手	14	16	12	0	0	4	0	16
	愛知ロータリーE	13	15	12	0	0	3	0	15
	12RC	407	422	384	1	6	34	1	0
西名古屋分区	名古屋	173	175	172	0	0	3	0	0
	名古屋西	84	90	90	1	0	1	0	91
	名古屋南	103	104	103	0	1	0	0	103
	名古屋みなと	56	59	58	1	0	2	0	60
	名古屋東南	93	97	84	2	2	13	0	97
	名古屋中	131	135	131	0	4	0	0	131
	名古屋瑞穂	66	69	69	0	0	0	0	69
	名古屋大須	59	63	56	2	3	6	0	62
	名古屋栄	98	102	101	0	1	0	0	101
	名古屋名南	46	48	41	0	1	6	0	47
	名古屋名駅	78	82	71	0	1	10	0	81
	名古屋丸の内	43	45	38	0	0	7	0	45
	中部名古屋みらい	18	18	11	0	3	4	0	15
	名古屋宮の杜	68	73	67	0	0	6	0	73
	14RC	1,116	1,160	1,092	6	16	58	0	1,150

2023-24年度 会員増強報告(2023年12月末)

クラブ名	7/1	11/30	12/31	12/1-12/31	12/1-12/31	12/31	12/1-12/31	12/1-12/31	12/31
	会員数 (会員含む)	会員数	男性会員数	男性入会	男性退会	女性会員数	女性入会	女性退会	会員数
東名古屋分区	名古屋北	105	112	109	0	1	2	0	0
	名古屋東	81	81	80	0	0	1	0	0
	名古屋守山	49	50	40	0	1	9	0	0
	名古屋和合	81	87	87	1	1	0	0	87
	名古屋名東	59	60	50	1	0	11	0	61
	名古屋名北	30	29	20	0	2	6	0	1
	名古屋千種	28	30	28	0	0	1	0	1
	名古屋昭和	50	50	46	0	0	4	0	50
	名古屋錦	35	35	25	0	0	10	0	35
	名古屋東山	23	25	19	0	0	6	0	25
	名古屋葵	18	20	18	0	0	2	0	20
	名古屋アイリス	27	27	14	0	0	13	0	27
東三河分区	12RC	586	606	536	2	5	65	0	2
	豊橋	111	112	107	1	1	5	0	0
	蒲郡	57	59	56	0	0	3	0	0
	豊橋北	54	55	52	0	0	3	0	0
	豊川	69	74	71	0	1	2	0	73
	田原	33	36	34	0	1	1	0	35
	豊橋南	54	54	50	0	0	4	0	54
	新城	41	41	38	0	1	2	0	40
	渥美	32	33	33	0	0	0	0	33
	豊川宝飯	72	71	68	1	0	4	0	72
	豊橋ゴールデン	55	57	55	0	0	2	0	57
	田原/パンフィック	36	39	37	0	0	2	0	39
西三河中分区	豊橋東	53	55	53	2	0	4	0	57
	12RC	667	686	654	4	4	32	0	0
	岡崎	83	88	81	0	1	6	0	0
	豊田	95	99	99	1	0	1	0	0
	岡崎南	68	70	68	1	0	3	0	0
	豊田西	107	103	103	0	0	0	0	103
	岡崎東	51	53	51	0	1	1	0	0
	豊田東	83	83	80	0	0	3	0	83
	岡崎城南	42	45	45	0	0	0	0	45
	豊田三好	22	23	21	0	1	1	0	22
	豊田中	42	43	33	0	1	9	0	42
	愛知三州	24	28	25	0	0	3	0	28
西三河分区	10RC	617	635	606	2	4	27	0	0
	刈谷	93	98	90	0	0	8	0	0
	安城	49	51	44	0	0	7	0	0
	西尾	75	77	73	0	0	4	0	77
	碧南	58	63	58	0	2	3	0	61
	西尾一色	20	20	18	0	0	2	0	20
	高浜	27	27	25	0	0	2	0	27
	知立	54	59	58	0	1	0	0	58
	西尾KIRARA	55	55	55	0	0	0	0	55
	三河安城	63	63	56	0	0	7	0	63
	9RC	494	513	477	0	3	33	0	0
	合計	4,517	4,665	4,345	15	48	285	1	3
合計									
4,630									

12月集計	クラブ数	2023年7月1日の会員数			12月末会員数	当月の会員増減数			7月1日からの会員増減数		
		会員数	内男性	4,246		会員数	内男性	-33	会員数	内男性	99
	84RC	4,517	内女性	271	4,630	-35	内女性	-2	113	内女性	14